○川越市グリーンツーリズム拠点施設の管理運営 に関するサウンディング型市場調査結果

1 調査内容

(1) 調査の目的

「川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のプロジェクト「蔵 in ガルテン川越」として事業推進し、必要な改修整備等を経て、令和4年11月にリニューアルオープンをしている川越市グリーンツーリズム拠点施設（以下、「拠点施設」という。）について、指定管理者制度など、民間活力を活かしたより効果的な運営手法の検討にあたり、運営ノウハウ等を有する民間事業者の意見・関心を幅広く把握するため、サウンディング型市場調査を実施した。

(2) 申込受付期間

令和6年11月22日～令和6年12月16日

(3) 対象事業者

拠点施設の管理運営の実施主体となる意向を有する法人またはグループのうち、次に掲げる条件を全て満たす者とする。

- ① 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4（第167条の11第1項において準用する場合を含む。）の規定により、川越市における一般競争入札等の参加を制限されている法人に該当しない者であること。
- ② 会社更生法（平成14年法律第154号）第17条の規定に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）第21条の規定に基づく再生手続開始の申立てがなされている者（会社更生法の規定に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法の規定に基づく再生手続開始の申立てがなされた者であって、更生計画の認可が決定し、又は再生計画の認可の決定が確定した者を除く。）でないこと。
- ③ 川越市建設工事等暴力団排除措置要綱に基づく指名除外措置を受けていないこと。

(4) 参加者数

8事業者（グループ）

(5) 実施期間

令和6年12月23日～令和6年12月24日

2 実施結果 別紙のとおり

3 今後の方向性

川越市グリーンツーリズム拠点施設の管理運営実施主体となる意向を有する参加事業者に様々な提案をいただいた。

今回の調査結果は、川越市グリーンツーリズム拠点施設の民間活力を活かしたより効果的な管理運営手法の検討に当たり、参考とする。